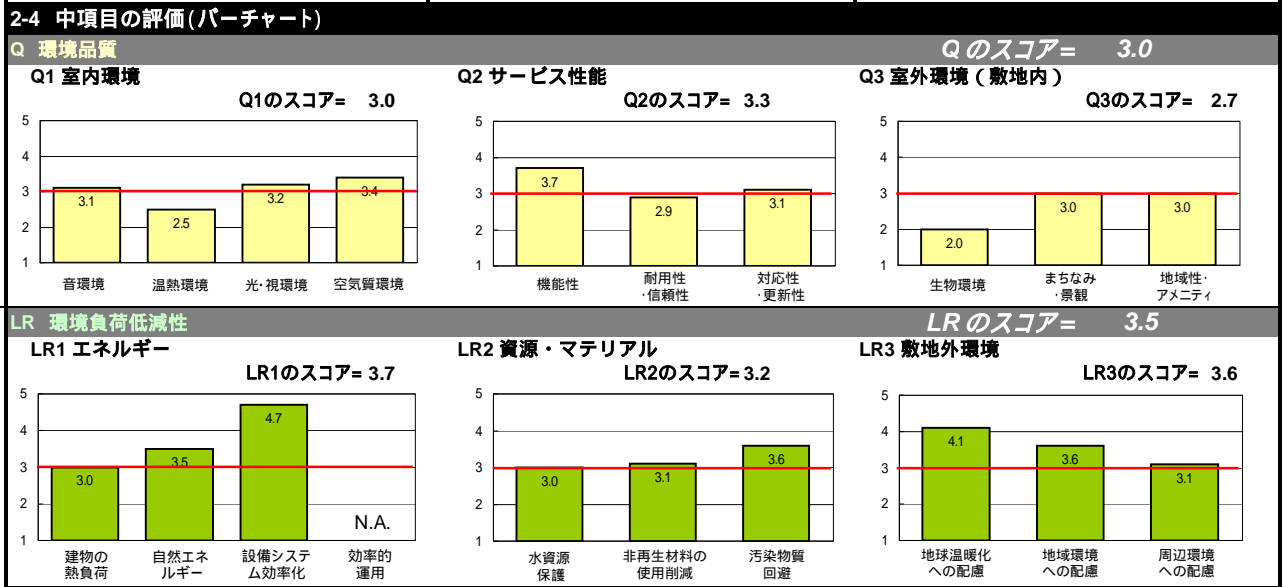
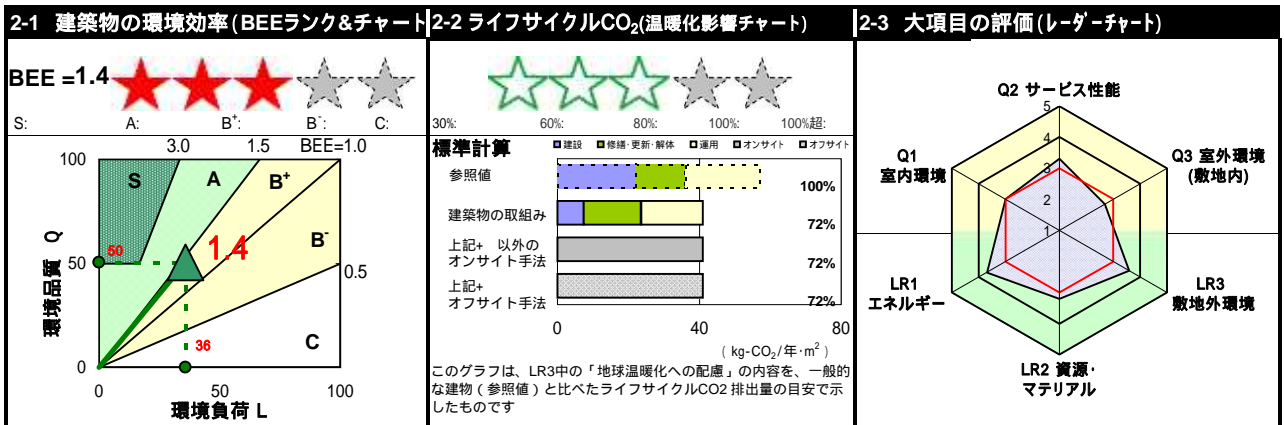


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ザ・パークハウス追浜(B棟)	階数	地上7F
建設地	横須賀市追浜東町2丁目3番1他7筆	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	500人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年11月 予定	評価の実施日	2011年6月2日
敷地面積	7,258 m ²	作成者	株式会社安宅設計
建築面積	2,222 m ²	確認日	2011年6月2日
延床面積	13,705 m ²	確認者	株式会社安宅設計



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
<p>全体計画は、「丘の上の"Garden City"空と街(天と地)をつなぐところ」をテーマに追浜の次世代の中心となる丘として中央の公園と西・東の2本のまち軸が「賑わいのまち」と「自然と調和するまち」を創りだすような計画となっている。</p> <p>また、建築計画では、丘の上にエコ生活が展開するというテーマで計画がなされている。</p>	0	
<h4>Q1 室内環境</h4> <ul style="list-style-type: none"> 住居部分は、窓を大きく設けて昼光利用をし、採光に配慮する。 仕上材を厳選し、ホルムアルデヒド等の化学汚染物質の発生抑制に配慮する。 	<h4>Q2 サービス性能</h4> <ul style="list-style-type: none"> Gbitクラスの通信回線設備に対応している。 躯体、空調配管等、耐用性に配慮する。 通信設備が非常時に建物機能が維持できるよう配慮する。 	<h4>Q3 室外環境 (敷地内)</h4> <ul style="list-style-type: none"> 豊富な緑地を設けて温熱環境や生物環境の向上に配慮する。 周辺からの景観に配慮し、街並みの調和に配慮する。
<h4>LR1 エネルギー</h4> <ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電を利用し自然エネルギーの変換利用に配慮している。 高効率な照明器具を採用。 	<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <ul style="list-style-type: none"> ハロン消火剤を一切使用せず、汚染物質の使用回避に配慮する。 断熱材は全てノンフロンを採用し、汚染物質の使用回避に配慮している。 	<h4>LR3 敷地外環境</h4> <ul style="list-style-type: none"> 新たに外構緑化を設け、敷地外への熱的影響削減に配慮する。 十分な駐車スペースを確保し、敷地外への交通負荷抑制に配慮する。 屋内・屋外から外に漏れる光へ配慮する。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質), **L:** Load (建築物の環境負荷), **LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), **BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい